

令和3年度 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価

作成日 令和4年1月25日

法人名	園名
学校法人	幼保連携型認定こども園 ふじみ幼稚園

まとめ		全体平均	4.71
第2章第2節 乳児期の園児の保育	年齢にあった発達を意識し、促せるよう保育している。安全面に考慮し子どもの「やってみたい」という思いに気づき、尊重している。子どもと一緒に楽しみながら、挑戦し、保育していきたいと思う。		
第2章第3節 満1歳以上満3歳未満の園児の保育	何気ない日常が楽しく、基本的な生活習慣が子どもたちの大きなチャレンジにつながっている。日々の小さな出来事の中での成長がとても嬉しく感じる。話す楽しさを感じてきた半面、ことばに関しては心配に感じることもある。子ども一人ひとりの目標をたて、ゆっくりでも成長が見えてくるようにしたい。		
第2章第4節 満3歳以上の園児の教育及び保育	コロナ禍で控えてきたことはたくさんが、できることはやってきた。集団としての関わりや楽しさで伝えられることはまだまだあると思うので、もう少し落ち着いたら思い切りやってみたいと思う。しばらく控えていたお相手さん活動や散歩も復活させ、友だち関係を充実させることで感情やことばも豊かにしていきたい。		
第2章第5節 教育及び保育の実践に関わる配慮事項	いろんな家庭環境の子どもたちがいる中で、配慮することが増えたが、その都度学ぶことも多かった。ことばで通じなくても何の迷いもなくあそぶ子どもたちの姿に、大人もこうあるべきだと感じ、保護者と一緒に子どもを育てることを常に考えている。必要であれば、他機関とも連携している。アレルギーや発達等個人的なことがほとんどなので個人情報の保護にも気をつけている。		
第3章 健康及び安全	この章の健康、食育、環境、災害のどの分野も今年度は力を入れたと思う。コロナのこともあり常に健康に気を使い絵本や紙芝居、劇等から啓蒙活動をした。食育ではふじみ家族の日のカレー作りやだしの日、非常食体験等行い、給食担当者とも連携し子どもたちが興味をもつように工夫した。災害では避難訓練に視点をあて、子どもたちが「自分の身は自分で守る」ようになることをねらいとし、指示から音に変えたり、子どもたちから訓練の成果等話し合いをした。来年も継続して行っていく。		
第4章 子育ての支援	できるだけ気づいたことは保護者に相談し、一緒に考えるようにしてきた。なかなか全ての保護者と連携できる関係になるのは難しいと思うが、何かの際には相談しようと思える存在になるよう関係を築いていきたい。今年度はくま・こぐまさん教室も毎回15組程遊びに来てくれた。地域の園として気軽に遊びに行ける場になると共に、未就園児の保護者にとっても気軽に話ができる存在になれるよう心掛けていく。		
第5章 職員の資質向上	対面の研修から、ほとんどがリモートになり、レポート提出等費やす時間が多くなった。学年で時間を調整し、学ぶ機会を与えてもらったことは、本当にありがたいと思う。園内研修もできるだけ行い、意見交換をし、お互いを高めてきた。研修以外では、特にコロナの状況が変わるたびに何回も話し合い、対策を練って頑張った。今年度は園内研修でお互いの保育を見合う機会がなかったので、来年は是非行いたい。		
総合	今年度もコロナ禍の中でできることはやってきたというのが一番の思いだと思う。状況が変わるたびに、園全体で協力し、子どもたちへの啓蒙や消毒等行いここまでできたので、あと少しなんとか乗り越えたい。保育ではかなり制限したり、変えたものがある。今までのことを考え見直す良い機会だったと思うが、やっぱり子どもたちに伝えたいと思うこともある。来年は、できることを期待し、年間行事として計画していくと共に、日々の保育について今足りないと考えていることを、意図的に組み込んでいく。保護者の方にも、園での子どもたちの姿をたくさん見ていただきたいし、一緒にたのしめる行事も考えていきたい。		

データ表			データグラフ	
内容	項目数	平均		
「乳児保育」	15	4.87	4.00	4.87
「3歳未満児保育」	29	4.86	4.20	4.86
「3歳以上児保育」	51	4.42	4.40	4.42
「教育保育の配慮事項」	16	4.94	4.60	4.94
「健康・安全」	28	4.88	4.80	4.88
「子育ての支援」	18	4.78	4.60	4.78
「職員の資質向上」	9	4.56	4.40	4.56
計	166	4.71	5.00	

学校評価委員より

- ・この1年コロナ感染防止対策等大変だったと思う。公開保育時、作品展に向けて子どもたちが頑張っている様子を見ることができた。その姿から、当日は見ることができなかったが、心の中で思い浮かべて応援した。状況が好転したら、是非見に行きたい。
- ・コロナ禍で始めた動画配信も、家族で観られるので楽しめる。この先も上手に活用して行って欲しい。
- ・アンケートを通し、保護者の意見を聞くことができることは良いこと。対応の仕方ひとつで、保護者の気持ちが変わっていくこともある。こうした意見を大切にしながら、来年度も頑張って欲しい。